

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都市长	平成29年7月31日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市下京区烏丸通塩小路下る東塩小路町901番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社ジェイアール西日本ホテル開発 代表取締役社長 中村 仁

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環境マネジメントシステムの名称	KESステップ2
適用範囲	ホテルグランヴィア京都
導入年月日	平成17年3月31日
認証番号	KES2-0120
基本方針	地球環境の保護が21世紀における人類の最重要課題のひとつであることを認識し、環境にやさしいホテル経営を通じて社会に信頼される企業づくりを目指す。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の取り組み情報の発信又はボランティアへの参加 ・売上単位あたりの洗剤使用量を前年度実績より1%削減 ・売上単位あたりのCO2排出量を前年度実績より1%削減 ・主要な事務用消耗品のグリーン購入比率を60%以上に維持 ・売上単位あたりの雑厨芥排出量を前年度実績より1%削減 ・「京都市生物多様性プラン」に基づく緑化活動（絶滅危惧種の生息域外保全）
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自社WEBサイトでの環境への取り組み情報公開（年1回） ・駅周辺清掃活動への参加 ・洗剤の適正な希釈量の周知徹底、洗浄機の点検及び取り替え ・空調や照明の適正運用、社内周知徹底 ・電球のLED化拡大検討 ・事務文具品及び営業消耗品の定期的な点検 ・廃棄物分別の徹底 ・フタバアオイの育成、上賀茂神社「里親制度」への参画
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・自社WEBサイトでの情報公開 ・セミナーでの自社取り組み例の紹介 ・洗浄機の取り替え、モニタリング装置導入 ・節水型便器への順次取り替え ・全社員向け研修の実施 ・フタバアオイ育成の管理
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初計画通りに取り組むことが出来ている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	年一回及び必要時における法令のチェックを実施し、遵守状況を確認している。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	特になし

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。